

「打ち水大作戦に参加して」IN：コイン通り

政府が地球温暖化の一環として打ち水を奨励しているほか環境に配慮して水道水を使わず下水道再生水を利用し無駄を減らし、なおかつ涼を得るをテーマに「打ち水大作戦ひろしま 2007」は会場の一つであるコイン通りスーパーイズミの駐車場で開催された。

コイン通り街づくり委員会のご支援をいただき当日は35℃以上の猛暑の中、子供からお年寄りまで多くの方にご参集いただいた。

トラックで運ばれた下水再生水を5～6ヶ所に配置したゴム製のガーデンプールに移し、開始時間とともに一人一人に配った竹製の柄杓で一斉に打ち水しそれは壮快で圧巻であった。

「ひろしまの気温をみんなで2℃下げようや～」の謳い文句を充分感じ得たものと思う。

小沢 孝嘉

「打ち水大作戦に参加して」

8/19（日）東千田公園正面は、11時の時点で地表温度は既に40度、地上1.5mで37度でした。

打ち水の結果、一瞬でしたが2度下がりました。本当に暑かったです。午前中に実行されたのが幸い、

これが午後の2時か3時だったら、もう倒れていたかも……。

北島 照子



打ち水大作戦（コイン通り）



打ち水大作戦（東千田公園）

「宇品サマーフェスタでの打ち水大作戦に参加して」

7月28日宇品に知人を誘って着いたのは、昼の太陽が照りつける盛りでした。予想を超える暑さに、帽子を持って来なかった事に危機感さえ覚えました。幸いな事にフリーマーケットがたくさん出店しており、帽子を買入。さあ、張り切ってやるぞと気合を入れ準備に入りました。チラシを配りながら勧誘。思った程人出がなく、それでもいろんな人に、出会いを楽しみながら声を掛けました。いよいよ本番。予想通り温度は2℃下がり、アンケートを記入してくださるようにと声を掛け、終了しました。

暑い一言でしたが、終了後、屋台のビールを頂き”うまい”と大声を発し、満喫したと思います。

皆川 みどり

「亀崎小学校の出前授業に参加して」

子ども達と接することができて嬉しかったです。顕微鏡のお手伝いをさしてもらったくらいですが、下水道だけということではなく環境という大きなサイクルで考える子になってほしいと思います。

T・Y

「下水道事業の広報活動に参加して」

小学校出前授業、下水道ふれあいフェア・打ち水大作戦などの各イベントで、あっという間の5ヶ月間でした。

その間、下水道サポーターの広報活動として伝えること、受け止めること。そんなたくさんの小さな積み重ねが、私たちの何気ない日常を作っているかもしれません。時代や国境を越えて、下水道事業の役目について大切な思いがしっかりと受け継がれる世の中であってほしい実感がしました。

現在、建設コンサルタント会社に勤務していますが、下水道を利用する立場から、出前授業・各イベントの中で知るいろいろな人の熱い思いや、下水道施設のあり方など生活者の目線でしっかりとらえることができましたと思います。また、参加して体験することで知る喜びや充実感など、言葉では表現できない多くのものを今後いかにして受け継いでいくかが僕自身の宿題です。

国本 浩



下水道ふれあいフェアの様子（下水道サポーターのブース）

「下水道環境フォーラム in うべに参加して」

10/26（金）に「下水道環境フォーラム in うべ」テーマ～人と自然をつなぐ下水道～に参加して来ました。

午前は、常磐公園、真締川ダムなどの施設見学に行きました。

真締川ダムは今年の7月に完成した「アースフィルダム」です。

堤体材料を真砂土や岩石を盛り立てて造られているので、外観がとても綺麗で優しい感じがしました。



常 磐 公 園



真締川ダム

午後は、見城美枝子さんの特別講演と6人のパネルディスカッションでした。その中で、下水道管の半分以上が油の固まりで埋まってしまった写真を見せられた時は、ショックでした。

そうだと聞かされていても、実感はわからず、目で見せられたら一目瞭然！！だから、油を下水道管に流さない方法やお米のとぎ汁を出さない方法などが具体的に書かれたパンフレットがあれば良いと私も思いました。

これからは、「汚さない、流さない」を心がけ、皆に伝えて行きたいと思います。



特 別 講 演



パネ ル デ ィ ス カ ッ シ ョ ン